

平成26年度岡山市市民協働推進モデル事業報告書

実施団体	団体名	特定非営利活動法人 岡山聴覚障害者支援センター （担当者：土屋 教子）			
	合同実施団体 （*協議体・実行委員会等で実施した場合、構成団体をすべて記載してください。）				
協働した岡山市の 担当課等と担当者	課名	障害福祉課		電話	086-803-1237
	担当者 2名	職名		職名	福祉係 副主査
		氏名	吉本	氏名	山本 拓史
事業の名称	高齢聴覚障害者支援と啓発事業				
<p>本事業により解決を目指した課題とその成果</p> <p>※アンケートなどあれば添付してください。</p>	<p>1. 高齢聴覚障害者にとって、情報とコミュニケーションが保障された制度や事業などがなく、情報も入りにくく発信できにくいため偏った情報で生活を余儀なくされている。こうした状況を踏まえ従来から取り組んでいる手話でコミュニケーションできる拠点(集い「ももハウス」)が継続できさらに広がりがあった。拠点は南区→平成26年度は、北区でも2回開催 計100回のべ参加者 1,803名 (平成25年度:1,532名)</p> <p>情報の入りにくい高齢聴覚障害者に対して、集いを通して生活に必要な情報の提供や集いでの交流を通して互いに学び合うことができた。また、相談や必要に応じての生活支援などを通して豊かな生活が送れるように支援することができた。</p> <p>2. 広く行政や職能団体など関係機関に働きかけ協働する。また、パンフレット作成やホームページ開設するなど市民にも広報することで高齢聴覚障害（聴覚障害）への理解を深めていただくことができた。</p>				
市と協働した内容と協働の効果	<p>1. 団体が果たした役割</p> <p>1) 手話でコミュニケーションできる集いの場「ももハウス」があることや必要に応じて相談・生活支援等を行うことで高齢聴覚障害者が地域で豊かに暮らせるための一助となっている。</p> <p>2) 行政機関や職能団体等との協働や働きかけを通して、聴覚障害（高齢聴覚障害）者への理解や啓発に努めた。</p> <p>2. 岡山市の担当課等が果たした役割</p> <p>1) 岡山市民のひろばに「北区対象の集い開催」に呼びかけを掲載</p> <p>2) 手話通訳の促し(新たに2名が利用始める)、手話通訳派遣の調整</p> <p>3) 次年度の助成金のアドバイスなど事業に関する助言や支援</p> <p>3. 協働した効果</p> <p>1) 集い「ももハウス」の活動内容の充実</p> <p>①行政、関係機関からの情報提供を受け学び合いができる。</p> <p>②北区での開催(2回)当事者の広がりには少なかったが、手話学習者の参加が多かった。</p> <p>2) 法人の活動や聴覚障害（高齢聴覚障害）者の実態や状況を行政や関係機関の方々また市民に知っていただく機会となった。</p>				

(第2号様式)

<p>事業の内容</p>	<p>1) 高齢聴覚障害者支援 ①集い「ももハウス」の定期開催：週2回（火・金） 北区在住対象者に向けて特別開催：2回 * 高齢者支援の理解や技術を深めるための研修を開催、また研修会への参加 ②相談・生活支援：障害福祉課（専任通訳者）と連携しながら関係者・期間につなぐ 必要に応じて生活支援を行う。 * 地域包括支援センターとの関わり</p> <p>2) 啓発事業 ①「ももハウス」紹介パンフレットの作成・ホームページの開設 ②機関紙「ももハウス便り」の発行（5回）…高齢聴覚障害者への理解の啓発、活動の様子を掲載し、会員、関係者、機関に配布する。 ③行政への働きかけ・協働 ・介護予防教室への参加…啓発を兼ねる 南ふれあいセンターでの月1回の介護予防教室に手話通訳の要望、付くことになる。 7月から毎月7～10名が参加する。→平成27年度も手話通訳が可能となる 万富公民館…毎週開催 地域の手話サークル会員に協力を求める ・地域包括支援センター…講話、高齢者宅訪問、介護保険サービスにつなぐ ・岡山市消防局情報司令課… 講話・FAX119 テスト送信 ・岡山市危機管理室…災害について、災害時要援護者避難支援台帳登録について講話 ・ESDパネル・手作り作品展示 岡山市ボランティアふれあいフェスティバルパネル展示で参画 ESDが縁で小学校との交流…竹枝小学校での手話教室・交流 ④地域に向けた手話教室の開催（7月から毎月第3金曜日） ⑤地域の公民館講座に手話通訳の要望→付くことになりろう者が参加</p> <p>3) 関連事業 ①関係機関等の行事やイベントに参加 ②バザーの出店…日頃制作している手作り品を出店</p>									
<p>事業実施の体制 ・実施者名</p>	<p>1. 総括責任者 代表理事) 土屋 教子 2. 個別事業責任者 1) 「ももハウス」運営 平岡 弘美 2) 相談・生活支援 羽原 裕子・土屋 教子 3) 学習・研修 裏辻 節子 4) 啓発事業 中村 俊作 3. その他事業従事者 役割・氏名 1) 聴覚障害を持つ仲間や手話通訳者または、手話のできるスタッフが支援にあたる。 2) 他団体、他機関での高齢聴覚障害者支援の取り組みについて発表…土屋他</p>									
<p>事業実施経過</p>	<p>別紙参照</p>									
<p>実施上で連携した団体とその内容</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>期待される役割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岡山市障害福祉課</td> <td>アドバイスや助言、広報紙への掲載や公民館登録の支援、来年度助成金申請のサポート 連携協力しながら高齢者支援</td> </tr> <tr> <td>高齢者福祉課 岡山市介護予防センター(南事務所)</td> <td>介護予防に向けての体操や知識等の情報提供</td> </tr> <tr> <td>岡山市北区地域包括支援センター</td> <td>高齢者支援、情報の提供</td> </tr> </tbody> </table>	名称	期待される役割	岡山市障害福祉課	アドバイスや助言、広報紙への掲載や公民館登録の支援、来年度助成金申請のサポート 連携協力しながら高齢者支援	高齢者福祉課 岡山市介護予防センター(南事務所)	介護予防に向けての体操や知識等の情報提供	岡山市北区地域包括支援センター	高齢者支援、情報の提供	
名称	期待される役割									
岡山市障害福祉課	アドバイスや助言、広報紙への掲載や公民館登録の支援、来年度助成金申請のサポート 連携協力しながら高齢者支援									
高齢者福祉課 岡山市介護予防センター(南事務所)	介護予防に向けての体操や知識等の情報提供									
岡山市北区地域包括支援センター	高齢者支援、情報の提供									

	岡山市消防局	FAX119 で救急車依頼のテスト送信
	岡山市危機管理室	災害時の対応についての講話、災害時要援護者避難支援台帳の登録に至る
	岡山県介護福祉士会	・介護実技や介護に関する知識の指導 スタッフ向けの介護実技の研修 認知症理解の研修
	岡山県歯科衛生士会	口腔ケアについての研修
	岡山市聴覚障害者協会	FAX119 テスト送信、災害時要援護者避難支援台帳登録等について、共同で行う
本事業を踏まえた、 翌年度以後の予定	<p>■NPOがネットワークを構築し、他団体と連携し実施する予定。</p> <p>□岡山市の一般施策として実施する予定。</p> <p>□翌年度も協働で実施する予定。</p> <p>■その他（来年度は、現在の事業を発展的に継続）</p> <p>-----</p> <p>具体的な計画があれば記載してください。</p> <p>現在の集い「ももハウス」事業が、どのような制度上の事業にのせられるのか検討しながら、高齢聴覚障害者が地域で豊かな暮らしができるような支援と事業の安定化を図りたい。</p>	

平成26年度市民協働推進モデル事業収支決算書

事業名	高齢聴覚障害者支援と啓発事業
------------	----------------

<収入>

費目		金額	内訳
自己資金	実施団体	NPO法人岡山聴覚障害者支援センター	36,240
	その他		
自己資金等合計(a)		36,240	
事業収入	年会費	212,000	2,000×106人
	参加費	590,800	当日参加費
	昼食費	1,062,050	昼食代
	雑収入	105,100	手作りバザー売上ほか
事業収入合計(b)		1,969,950	
その他収入	寄附	0	
その他収入合計(c)		0	
岡山市補助金決定額(d)		541,000	未確認
収入合計(e) = (a) + (b) + (c) + (d)		2,547,190	

<支出>

費目		金額	内訳
事業実施経費	人件費	1,070,300	料理・当日担当・講座派遣など
	報償費	20,000	学習・研修講師謝礼
	食材購入費	715,598	食材購入・コーヒー・おやつ
	光熱費	112,871	電気・ガス・水道
	印刷費	12,250	機関紙作成
	消耗費	50,601	研修・学習等のパンフ・バザー品作成
事業実施経費合計(f)		1,981,620	
管理運営経費	事務諸経費	47,160	用紙・インク
	使用料	143,590	家賃・借り室費
	保険料	102,344	火災保険・福祉サービス総合補償
	通信費	78,593	NTT通信・ホームページ作成・切手
	会議費	57,500	理事会・運営会議
	活動諸経費	136,383	物品購入(椅子・血圧計)
管理運営費合計(g)		565,570	
総事業費(h) = (f) + (g)		2,547,190	

- (添付書類) 1. 領収書等支払を証する資料は費目ごとに分けて写しを添付してください。
2. 高額となる経費については、印刷した現物や証拠写真などを添付してください。